



担当課	都市再生課
担当者	尼岡
電話	(073) 435-1048
内線	2990

令和2年11月13日

和歌山まちなかデザイン会議 01 開催！ ～民・官・学が連携したまちづくりがスタート～

まちづくり活動を進める都市再生推進法人や和歌山市が中心となり、民・官・学の境界を越えてまちづくりを考える場として、「和歌山まちなかデザイン会議」がスタートします。

そのキックオフフォーラムとして、下記の日時でまちづくりの専門家である松本大地氏の講演会をはじめ、都市再生推進法人・民間事業者・行政担当者によるクロストークを開催します。

日時：令和2年11月28日（土） 18：00～20：00

会場：フォルテワジマ4階 イベントホール
（和歌山市本町2丁目1）

定員：50名（申込不要・先着順）

主催：まちなかエリアプラットフォーム和歌山（MAPWA）※

※まちなかエリアプラットフォーム和歌山（MAPWA）について

都市再生推進法人が中心となり、行政を含む官民様々な人材が集まり、まちなかの現状や課題等を踏まえて、まちなかの将来像やそれを実現するための取組をまとめ、実現に向けた取組を進めます。

現在は、下記の団体が中心となり組織化を進めており、今後、更なる民間事業者やまちづくり団体などを加え、多様な人材が集まる組織の構築、まちなかの将来像や実現方法の検討を行う予定。

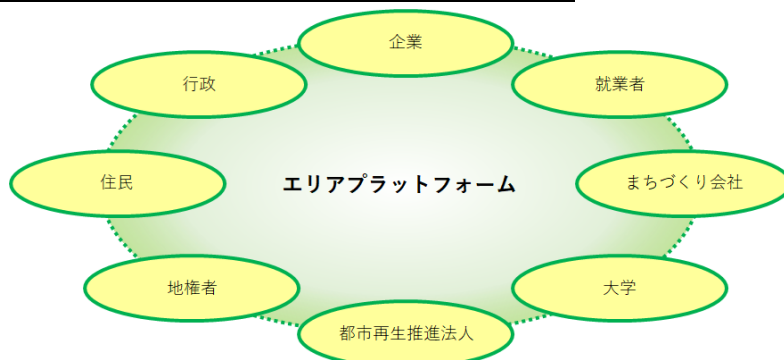
【構成団体（予定）】

一般社団法人みんとしよ	}	都市再生推進法人
株式会社紀州まちづくり舎		
株式会社ワカヤマヤモリ舎		
一般社団法人市駅グリーングリーンプロジェクト		
和歌山市		



今後更に多岐にわたるまちづくりの担い手に参画いただく予定

まちなかエリアプラットフォーム和歌山（MAPWA）イメージ



和歌山まちなか デザイン会議01

11
28 土

18:00-20:00 (開場 17:40)

会場：フォルテワジマ 4階 イベントホール
(和歌山市本町2丁目1)

定員：50名 (申込不要・先着順)

参加無料 ※一部オンライン配信あり

市駅やお城前など、再開発が進む和歌山市。この街をもっと住みこなして、自分たちで暮らしやすい街へと変えていくために、新たに官 / 民 / 学の境界を超えてまちづくりについて考える場として「和歌山まちなかデザイン会議」がスタートします。

今回はそのキックオフフォーラムとして、まちづくりの専門家として和歌山市でも「キーノ和歌山基本計画」や「和歌浦明光通り活性化構想」も手掛ける松本大地氏の講演会と、市内のまちづくり会社・民間事業者・行政担当者によるクロストークを開催します。それぞれの立場から和歌山市の再開発状況やまちづくりへのアクションを整理して、未来への展望についてディスカッションします。

PROFILE

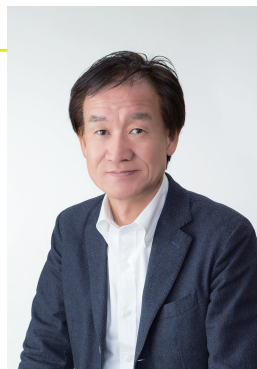
松本 大地 氏 (株) 商い創造研究所 代表取締役 / (株) 賑わい創研 代表取締役社長

1952年神奈川県生まれ。

山一証券、鈴屋にて金融・流通の実務を経験後、1988年に丹青社入社。1999年営業開発室にて大型商業施設における調査・企画・業態開発・環境計画・事業計画・テナントミックス等のプランニング&プロデュースの責任者。2005年4月よりSCマーケティング研究所所長就任、数多くのショッピングセンターや駅ビル開発の推進、新業態開発づくりなどを手掛ける。2007年7月「人と街と商いの新しいリンケージ」をテーマに、(株)商い創造研究所を創立、同代表取締役に就任。

東京駅グランスタや日本最大のショッピングセンターレイクタウンのプロジェクトを始め、鎌倉市深沢再開発、小田原市中心市街地活性化計画など民間と行政の両方の業務をこなし、キーノ和歌山基本計画、和歌浦明光通り活性化構想も手がける。

また、経済産業省コト消費空間づくり研究会委員他、多くの行政からアドバイザーを委嘱される。また、長年に渡る欧米の商業マーケティング調査・研究から、日経MJや業界紙での連載等執筆活動や全国での講演を行う。特に、米国オレゴン州ポートランド市における街づくり研究は、マスコミ、行政、民間企業で注目されている。



お問合せ 電話番号：090-8206-3327 (担当：田中)
メール：mapwa2020@gmail.com

オンライン 参加の申込 こちらのサイトよりお申込みください。>>
<https://wmdk01.peatix.com>



講演 「ニューノーマル時代の変化対応力
～地域資源を生かした地方再生まちづくり～」
クロストーク 「エリアの価値、どう上げる？」